

滋賀有機 ネットワーク 栗東グループ圃場

視察日：2013年11月8日
所在地：滋賀県栗東市
主な取り扱い品目：小松菜、ミニ
トマト、ミディトマト、青ねぎ、
キャベツ

商品特徴

栗東、守山、草津の生産者で小松菜、水菜、青ねぎの周年栽培、秋から春のほうれん草など葉物野菜を中心に栽培しています。基本的に慣行栽培の半分以下の農薬使用量や無化学肥料で栽培しています。大中地域周辺ではミニトマト（ほぼ周年）・トマト（春・秋）・秋冬のブロッコリー・レタス・きゃべつ・人参・大根などの施設と露地野菜が盛んで滋賀県の環境こだわり認証に積極的に取り組んでいます。



産地紹介

4年前に「農業がやりたい！農業を通して日本の食や環境を守りたい！」との強い思いから滋賀有機ネットワークでの研修を経て、生産者としての圃場を持つまでになられた栗東グループの藤田さん。滋賀県の各所に甚大な被害をもたらした台風18号では、ハウスが浸水したものの、小松菜の育成や収穫には影響なく順調に供給いただいている。



生産者からのメッセージ

「小松菜は美味しい！年中、沢山の組合員の皆さんに食べてもらいたい。先輩の生産者のようにもっと良いものが作れるように勉強したい！」という思いを持って取り組んでいます。僕は伝えたいというより、聞きたいです。どんな野菜を作ったら利用してもらえるのか、こんな料理にはこんな野菜があれば・・・とか、どんどん教えてほしいと思っています。若い生産者も多くやる気いっぱいです。



参加理事の感想

滋賀有機ネットワークでは、今回初めて若手の生産者の圃場を見せていただきました。グループとして生産し出荷する以上、品質の水準は求められます。そのレベルを下げない努力をされている様子をつかがえて大変嬉しく思いました。出荷判断を間違わないように先輩生産者に問われている様子が大変印象的でした。